



2012年12月18日

鹿島ケミカルを子会社化

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、株式会社ADEKA（本社：東京、社長：郡昭夫、以下「ADEKA」）の保有する鹿島ケミカル株式会社（以下、鹿島ケミカル）の普通株式787,500株全量を取得することについて、ADEKAと合意しましたのでお知らせします。これにより、鹿島ケミカルは、当社が78.75%を出資する子会社となります。

なお、株式の異動日は12月25日の予定です。

鹿島ケミカルが生産するエピクロルヒドリンは、自動車や電子などの産業に欠かせないエポキシ樹脂の原料であり、今後も堅調な需要が見込まれます。同社の子会社化により、隣接する当社鹿島工場電解^{注1}ラインでは、エピクロルヒドリンの主原料である塩素の需要が確保されることとなり、ラインの安定稼働とコスト競争力向上が期待できます。

また、鹿島ケミカルが長年培った独自の合成技術^{注2}は、当社グループが近年積極的な事業展開を進めている医農薬中間体・原体事業の製品開発において、さまざまな相乗効果が期待されます。

AGCグループは、化学品事業の競争力向上を目指し、国内設備の効率化と集約化による体質強化に取り組むとともに、成長が期待される分野において積極的な事業展開を進めていきます。

以上

注1：苛性ソーダ・塩素を生産する塩水の電気分解

注2：塩素化、ヒドロキシル化、アミノ化などの化合物合成技術

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC** 旭硝子(株) 広報・IR室長 上田 敏裕
(担当：杉山 TEL: 03-3218-5603、E-mail: info-pr@agc.com)

<ご参考>

1. 鹿島ケミカルの概要

- (1) 社名 鹿島ケミカル株式会社
- (2) 設立 1968年11月27日
- (3) 本社所在地 茨城県神栖市東和田30番地
- (4) 代表者 難波 正義
- (5) 資本金 10億円
- (6) 出資比率 **【現状】**
旭硝子39.375%、ADEKA39.375%、
三菱化学株式会社11.25%、三菱商事株式会社10.00%
- 【株式異動後】**
旭硝子78.75%、三菱化学株式会社11.25%、
三菱商事株式会社10.00%
- (7) 事業内容 エピクロルヒドリン、アリルクロライド等の製造並びに販売